

プロジェクトに参加した学生たちの感想

Team A



花火デザイン

ペイントデザイン

今回の産学連携を通して、授業課題等の自分のためのデザインとは違う、「誰かのためのデザイン」の難しさを身に染みて感じました。
また、周りのメンバーのアイデアや意見を受けて、自分にはない新しい考え方を得ることもできました。普段の授業だけでは学べないことを沢山経験でき、とても大きな財産になりました。このプロジェクトに関わってよかったと率直に思います。貴重な機会を作っていただきありがとうございました。——— 福手 彩希さん

学校外の方や違う学年の方々と関わる機会を持てたことがとても良かったです。普段の授業での課題では味わえないようなスケール感や緊張感の中で取り組むことができ、貴重な経験となりました。デザインの条件は非常に難しかったものの、チームの皆さんとたくさん議論を重ね、良いアイデアを考案することができました。また、他のチームのデザインからも多くの刺激を受け、学ぶことができました。初めは産学連携に参加するかとても迷いましたが、やりきってみて参加してよかったと思えました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。——— 田代 大地さん

実際の企業と関わり、デザインをするということに魅力を感じ、参加を決めました。初めは大きな洗濯機にデザインする事ができるのかと不安に思う場面もありました。なかなかコンセプトが決まらず、苦戦したのを覚えています。最終的には、チームでアイデアを出し合ってデザインを決める事ができました。実物大にするより現実味がでて、挑戦して良かったと思えました。チームでデザインをする事、企業の方に自分たちのデザインの魅力を伝える事など、普段ではできない経験を積み重ねたのではないかと思います。ありがとうございました。——— 足立 喜さん

私は大学の先生からお誘いをいただき、本プロジェクトに参加しました。「洗濯機」という、大まかなイメージが固定化されたもののデザインを新たに作り出すことは、とても難しかったです。グループ内で意見を出し合い、メンバーと協力することで、私たちのアイデアに行き着くことができました。今回のプロジェクトを通して、グループワークの重要性を改めて認識しました。貴重な体験をありがとうございました。——— 中川 陽由さん

Team C



鳥居デザイン

大学での課題とは形もサイズも全く違って、グループでこんなに意見出し合うとか考える課題がほとんどなく、グループでの連携の大変さと楽しさを知れた、とてもいい経験になりました。——— 田中 翔さん

企業の方達とものと一緒に作ることや、先輩方とグループになりものを作るなど初めての経験がたくさんできたことがとても良かったです。——— 松田 天音さん

学生間で様々な案や意見が飛び交う様子がとても面白く、また学校の課題とはまた違う大変さと楽しさがあり、とてもいい経験になりました。——— 杉浦 せらさん

企業の方と協力し、デザインを生み出すことの難しさとやりがいを学べました。——— 木本 光希さん

Team B



イーグルデザイン

この産学連携を通して、自分の持っているイメージを周りと共有する力が身についたと感じます。言葉だけではなく、頭の中のイメージと似た画像を共有することでイメージを合わせていくことが出来ました。このような経験を活かし、グループワークなどで人にイメージを伝える方法として活用していきたいです。——— 加藤 碧さん

グループワークを通して、意見交換やイメージのすり合わせが非常に大切であることを実感しました。特に、1人で進める場合とは異なり、グループで取り組むことで多様な視点や意見が集まり、新たな発見や斬新なアイデアが生まれるのがとても面白かったです。また、コンセプトを決める段階でも、さまざまな考え方を共有しながら進めることで、より広がりのあるアイデアが出てみる事ができて楽しかったです。——— 山口 真由さん

グループワークや表立って説明することなどに苦手意識がありましたが、今回の産学連携を通して自信が付き、苦手意識が解消されました。この経験を活かし、今後は前に立って自身の意見を発言していきたいです。——— 立松 由大さん

産学連携を通して他者とのイメージ共有の難しさ、大切さを一番身にかけて感じました。また、企業の方々とやり取りの中で、学校では学ぶことができない貴重な体験をすることができました。そして、周囲のデザイン思考に感化され、自分のデザインに対する考えを改めて見直すいいきっかけになりました。——— 松井 朱日里さん

Team D



基板デザイン

洗濯機という難しいデザインを考える苦労を知り、良い勉強になりました。——— 鐺木 涼我さん

キーワードからターゲットに関連付け、デザインに起こす大変さを学びました。——— 山田 陽菜美さん

初めてのことも多くありましたが、しっかりと形にして最後までやり遂げることができ、良い経験になりました。——— 松尾 俊輔さん

大学の学びとはまた違う厳しさの中でのデザインは、大変貴重な経験になりました。——— 田中 翔太さん

大同大学

自分が変わる、未来を変える。

未来は、もっと美しくなる。

Beauty



大同大学の学生たちがデザインした特別な洗濯機

産学連携プロジェクト

2024年2月、タケウチビューテ株式会社と大同大学は、洗濯機のグラフィックデザインを共同で製作する産学連携プロジェクトを開始しました。16名の学生が4つのグループに分かれ、企画から商品化までのプロセスを学びながら、革新的なアイデアと若い感性を企業側に提供しました。企業側は、それらの大学側のノウハウを洗濯機に実装し、市場に送り出します。この産学連携プロジェクトを通じ、共に一つの商品を世に送り出した実績を社会にアピールし、互いの知名度向上を図ります。今回コンペによって選ばれたデザイン、残念ながら選ばなかったデザイン

もありましたが、学生たちは皆、多忙な学業の合間を縫って制作活動に励んでくれました。大学側は学生の学びのため、企業側は企業価値を高め、利益を向上させるため、このプロジェクトを進めてきました。プロジェクトの途中では、関係者間で意見の相違があり、一時的に計画の見直しが必要となる場面もありました。しかし、先生方と企業側がそれぞれの専門知識と情熱を持ち寄り、困難を乗り越え、素晴らしいデザインを完成させることができました。今までにない新感覚の洗濯機デザインを、ぜひお試しください。

対象機種：ドライスルー洗濯機「煌・舞・彩」、フルサービス洗濯機「兜」

タケウチビューテ株式会社

本社 名古屋市港区木場町2番地 TEL 052-691-5151(大代表)



日本機械学会機械遺産 第62号認定
「移動式ブライン付型自動洗濯機」



Aichi Quality
愛知県内の優れたものづくり企業として
愛知ブランド企業に認定されています。

※このパンフレットに記載の内容は予告なく変更される場合があります。
※機械本体のカラーは撮影・印刷等の影響で実際の色とは異なって見えることがあります。

■ 学生たちが手掛けた特別な洗車機

16名の学生が4つのチームに分かれてデザインコンペを行い、その中から選ばれた5つのデザインを紹介します。

Team A



花火デザイン

No.590144

■ デザイン解説

花火デザインは、『カッコイイ』を最優先に制作しました。これまでの洗車機デザインは流線形が多いと聞いていたので「直線的で鋭い」ということを意識しました。左上の中心から広がる様子は、『ブラシの回転』『水しぶき』をイメージしました。この洗車機が多く使われて、世間に『広がる』という意味も込めました。赤に一番合う配色にし、目立つ色を使用しました。

Team C

鳥居デザイン※

No.590147

■ デザイン解説

洗車機の買い手側(ガソリンスタンドのオーナーなど)からしたら仕事仲間のひとつで、新年にお酒をかけるほどのスタッフにとって大切な仲間と聞いて、お酒をかける行為はいわゆる御神酒と近いものだと考え、色も赤色ベースであることと、洗車機の外見から鳥居と重なる部分があったこと。また、チェッカーフラッグは車好きな方を意識したことに加えて、和風すぎるとスタイリッシュの面影がないため、このデザインを考えました。チェッカーフラッグを赤と白と赤白斜線にすることで、少し柔らかい仕上がりにしました。



※デザインの仕様上「煙」は選択不可

ペイントデザイン

No.590145

■ デザイン解説

このデザインでは「よごれ」に着目しています。洗車機と聞くと「汚れを落とし、ピカピカにキレイにする」というイメージを連想します。そこで、あえて「よごれ自体」に注目し、インク染みやブラシでザツと塗ったようなグラフィックで洗車機をよごしてみました。また、デザインにインパクトを持たせ、一目で興味を持ってもらうため、既存のイメージを打破するカラフルな配色に。全く新しい「破天荒な洗車機」を目指して、制作しました。

Team A



Team D

基板デザイン

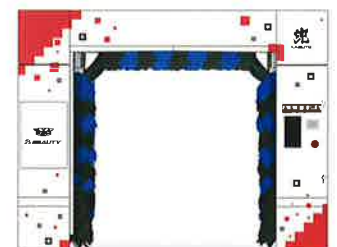
No.590148

■ デザイン解説

「スタイリッシュ」と「男心をくすぐる」というキーワードから、細く見た目のカッコいい電子基板をモチーフに考えました。右側の操作面にデザインを落とし込まないようにすることで、全体的にスッキリとした仕上がりにしました。色合いは、白と金をメインにして清潔感と高級感を出しています。

【その他デザイン案】

今回は都合上製品化は出来ませんでした。いくつかの素晴らしいデザイン案がありましたのでここで紹介します。



Team B



イーグルデザイン

No.590146

■ デザイン解説

タケウチビューター社のロゴマークであるイーグルをモチーフに、円と正方形を組み合わせて構成しました。このデザインはシンプルでありながら、羽ばたく鷲の姿を連想させるカッコいい印象を与えています。近くで見ると一見、何のデザインか分かりにくいですが、遠くから見るとイーグルの形が浮かび上がってくるように感じられるようデザインしました。

■ 制作過程をご紹介します

洗車機のデザインにあたり、複数のデザインパターンを作成し、プレゼンテーション、さらなるブラッシュアップ、実寸出力による検証など、多くの工程を経て完成に至りました。



○ プロジェクトメンバーでの記念撮影



○ デザインプレゼンの様子



○ 実寸サイズ出力による検証



○ 採用案発表会